

- 第2回定例会
議案の概要と審議結果 …… 2面
- 沖縄追悼式典に参加 …… 2面
- 区政のここを問う!
定例会での代表・一般質問
…………… 3~5面
- 平成30年度
政務活動費・議長交際費 …… 6面
- 委員会の動き …… 7~8面
- 請願・陳情の審議結果 …… 8面

新宿区議会だより

発行: 新宿区議会 ☎ (3209)1111(代表)
〒160-8484 新宿区歌舞伎町一丁目4番1号
ホームページアドレス <http://www.city.shinjuku.lg.jp/kusei/index08.html>



No. 289

令和元年(2019年)7月25日発行



5月27日 しんじゅQualityみつばちプロジェクト
養蜂事業で蜂蜜採取 (四谷区民センター)



5月30日 ごみゼロデー 一斉道路美化清掃
(新宿駅東口周辺)



6月9日 子育てメッセ(新宿コズミックスポーツセンター)

トップニュース

第2回定例会で可決した主な議案

区長提出議案13件と議員提出議案3件を可決。

○公契約の適正な履行及び良好な品質を確保し、区民サービスの向上及び地域経済の活性化に寄与するため、公契約の履行に係る基本的な方針等について「新宿区公契約条例」を定める。
(令和元年10月1日施行)

○「災害弔慰金の支給等に関する法律」の改正等に伴い、災害援護資金の貸付けについて負担の軽減を図る。
(令和元年6月21日施行)

○令和元年度一般会計補正予算(第3号)	2億3,306万6千円
・小・中学校のブロック塀等安全対策	1億 841万2千円
・障害福祉サービス等報酬改定	6,038万9千円
・地域の防犯力向上に取り組む地域団体への支援	3,706万8千円
・未婚の児童扶養手当受給者に臨時特別給付金を支給	1,646万3千円
・高齢者肺炎球菌の定期予防接種の経過措置期間の延長	834万5千円 など

関連記事 2面

本会議場傍聴席に磁気ループシステムを設置します



(新宿区役所本庁舎 本会議場5階傍聴席)

聴覚に障害のある方が本会議を傍聴する際に、会議の音声を聴き取りやすくするため、令和元年第3回定例会から新宿区役所本庁舎本会議場の5階傍聴席に「聞こえ」をサポートするための設備である磁気ループシステムを設置します。磁気ループに対応する補聴器をお持ちでない方には、磁気ループ用受信機を貸し出します。ご希望の方は議会事務局にお申し出ください。

児童虐待防止対策のさらなる強化を求める意見書

暴力を振るう、食事を与えない等の行為によって保護者が我が子を死に追いやるといった深刻な児童虐待事件が相次いでいます。こうした事態を防ぐため、国は虐待の発生防止、早期発見に向けた対応を行ってまいりましたが、悲惨な児童虐待は依然として発生し続けています。「しつけによる体罰は要らない」という認識を社会全体で共有できるように周知啓発に努めるとともに、法施行後必要な検討を進めるとしている民法上の懲戒権や子どもの権利擁護の在り方についても速やかに結論を出すこと、「学校における虐待防止体制の構築や警察との連携強化、スクールソーシャルワーカーやスクールロイヤー配置のための財政的支援を行うこと」、「児童福祉司、児童心理司の増員とための財政的支援を行うこと」、「虐待防止のための情報共有システムを全ての都道府県・市町村で速やかに構築ができるよう対策を講じるとともに、全国統一の運用ルールや基準を国において速やかに定めること」、「児童相談所とDV被害者支援を行う婦人相談所等との連携を強化し、児童虐待とDVの双方から親子を守る体制強化を進めるとともに、児童相談所の体制整備や妊娠・出産から子育てまで切れ目のない支援を行う日本版「ネウボラ」の設置推進を図ること」を国会及び政府に求めました。

※【ネウボラ】フィンランド語で「相談・助言の場」を意味する支援制度のこと。

今定例会で議決した 意見書 (要旨)

意見書の全文は、区議会ホームページをご覧ください。議会事務局までご連絡ください。

「労働者協同組合法案」の早期制定を求める意見書

少子高齢化により生産年齢人口が減少しており、営利企業の参入が期待しづらい分野において、労働力の不足や事業所の運営などが大きな課題です。

「出資と労働が一体となった組織であって、地域に貢献し、地域課題を解決するための非営利法人である労働者協同組合(仮称)の設立を可能とするため、「労働者協同組合法案(仮称)」を早期に制定すること」、「簡便な手続きで設立できるようにするため、労働者協同組合(仮称)の設立は、準則主義によるものとする」ことを国会及び政府に求めました。

児童虐待防止対策のさらなる強化を求める意見書

暴力を振るう、食事を与えない等の行為によって保護者が我が子を死に追いやるといった深刻な児童虐待事件が相次いでいます。こうした事態を防ぐため、国は虐待の発生防止、早期発見に向けた対応を行ってまいりましたが、悲惨な児童虐待は依然として発生し続けています。「しつけによる体罰は要らない」という認識を社会全体で共有できるように周知啓発に努めるとともに、法施行後必要な検討を進めるとしている民法上の懲戒権や子どもの権利擁護の在り方についても速やかに結論を出すこと、「学校における虐待防止体制の構築や警察との連携強化、スクールソーシャルワーカーやスクールロイヤー配置のための財政的支援を行うこと」、「児童福祉司、児童心理司の増員とための財政的支援を行うこと」、「虐待防止のための情報共有システムを全ての都道府県・市町村で速やかに構築ができるよう対策を講じるとともに、全国統一の運用ルールや基準を国において速やかに定めること」、「児童相談所とDV被害者支援を行う婦人相談所等との連携を強化し、児童虐待とDVの双方から親子を守る体制強化を進めるとともに、児童相談所の体制整備や妊娠・出産から子育てまで切れ目のない支援を行う日本版「ネウボラ」の設置推進を図ること」を国会及び政府に求めました。

議案の概要と審議結果 (賛成...○、反対...×)

会派略称 自 民=自由民主党新宿区議会議員団 公 明=新宿区議会公明党
共 産=日本共産党新宿区議会議員団 民 無 倶=立憲民主党・無所属クラブ
新宿会=新宿未来の会 社 民=社民党新宿区議会議員団
スタ新=スタートアップ新宿 ちい声=ちいさき声をすくいあげる会
新守会=新宿区民を守る会

令和元年第2回定例会 (6月12日~6月21日)

Table with columns: 議案名, 概要, 自民, 公明, 共産, 民無倶, 新宿会, 社民, スタ新, ちい声, 新守会, 議決結果. Rows include budget items, ordinance amendments, and committee reports.

令和元年 第3回定例会のお知らせ

★ 9/19(木)から10/16(水)までの予定です。主な日程は、次のとおりです。

- 本会議 9月19日(木) 午前10時から (代表質問等)
9月20日(金) 午前10時から (代表質問・一般質問、議案の提案説明等)
10月16日(水) 午後2時から (議案の採決、意見書・決議の採決等)
決算特別委員会 9月24日(火)~10月4日(金) 午前10時から (平成30年度 各会計決算審査)
常任委員会 10月8日(火)・9日(水) 午前10時から

- 特別委員会 10月10日(木) 午前10時から (防災等安全対策、自治・議会・行財政改革等)
10月11日(金) 午前10時から (オリンピック・パラリンピック・文化観光等)
★ぜひ傍聴におこしく下さい。(区役所本庁舎5階)
★手話通訳者または要約筆記者を配置できます。事前に議会事務局(TEL5273-3534、FAX3209-9995)までご連絡ください。
★本会議及び決算特別委員会は「新宿区議会ホームページ」でインターネット中継(生中継・録画)を実施しています。
★新宿区議会では、節電の徹底のためクールビズを実施しています。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。



沖縄全戦没者追悼式会場



東京都関係者の南方地域戦没者慰霊碑「東京之塔」

新宿区議会では、昭和61年3月15日の「新宿区平和都市宣言」の趣旨に照らし、戦争の惨禍を忘れず恒久平和を希求するため、毎年、「沖縄全戦没者追悼式」に議員を派遣しています。今年も、永原たかやす、時光じゅん子、近藤なつ子、よだかれんの4名の議員が参列しました。
この機会を活かし、平和への取組みについて知見を深めました。6月23日は、慰霊の日です。沖縄戦において、日本軍の組織的戦闘が終結した節目とされ、戦没者の霊を慰めて平和を祈る日であり、沖縄県では県民の休日となっています。糸満市摩文仁の平和祈念公園で行われた「沖縄全戦没者追悼式」が、30年ぶりの大雨の中で開催されました。そのことがかえって、来賓の皆様の平和を誓う言葉の数々を胸に染み込ませ、慰霊の念を強める結果となったように感じました。玉城デニー沖縄県知事の標準語、ウチナーグチ、英語の3つの言葉を組み合わせ「平和宣言」には、ひととき大きな拍手が湧き上がりました。式典後は、公園内にある24万人超の戦没者の名前が刻まれている「平和の礎」、「平和の火」、資料館などの施設を見学し、「東京之塔」へ献花を行い、「ひめゆりの塔」、「旧海軍司令部壕」を巡りました。県内には慰霊塔が400基以上あり、街のあちこちからで、ご家族連れの皆様が手を合わせる様子を目にしました。島中が、平和への祈りに包まれていました。
追悼式において披露された、糸満市立兼城小学校6年生山内玲奈さんの「平和の詩」の一節にあった、「令和時代 明日への希望を願う新しい時代が始まった この幸せをいつまでも」という言葉を胸に、新宿区議会議員として「新宿区平和都市宣言」の履行を誠実に追求して参ります。

沖縄全戦没者追悼式に参加しました

区政のこころを問う

信頼される区政の実現

自由民主党新宿区議会議員団 代表 桑原 ようへい



桑原 ようへい

質問 「令和」とともに始まった区議会第19期は、グローバル化による激しい変化を乗り越える覚悟が求められる。このようにな不確実性の時代に、区民が求める「安心」を実現するには、「区民の満足度が高い、信頼される区政の実現」が欠かせないと考えるが、区長の認識は。

回答 少子高齢化が進む中、子どもから高齢者まで安心して暮らせる地域社会づくりを進めることが満足度につながると考える。具体的な施策として、町会・自治会の活性化支援や、多世代が互いに支え合う「地域支え合い活動」拠点を開設し支援する。

区財政を取り巻く環境

質問 これまで好調が続いた国内景気だが、最近の経済指標には景気の変化を表すものもあり、慎重な見極めが必要だ。①財政運営の状況、地域経済への対策は。②好景気により税収、歳出ともに毎年過去最高を更新しているが、将来的に税収増は止まることも考えられる。一方、歳出については、高齢化の進展等

により増額し続けると推測されるが、今後への備えは。③国民健康保険特別会計の歳入不足を一般会計から補う繰出金の問題は、持続可能な財政及び国民健康保険制度の実現に向けた課題だが、解消に向けた取組みは。

回答 ①景気状況の変動やふるさと納税、法人住民税の一部国税化等の影響により予算を許さない状況である。個人消費等に弱さがみられる中、新宿応援セールによる消費拡大や、大学等との連携による商店街支援などの施策を行う。②今後も様々な行政需要に応えるため、税収が好調な今、積極的に基金を積み立てることが重要と考える。引き続き基金の確保と効果的な活用にとジェネリック医薬品の普及、生活習慣病改善に向けた支援強化など医療費適正化に努め、繰出金の縮減・解消を図る。

「地域社会づくり」への取組み

質問 地縁関係が希薄化し共助の担い手が不足している一方、超高齢社会にあって行政からの公助にも限界が見えている。今、改めて「地域社会づくり」が課題となっている。①区長の見解と

課題への対応は。②「地域社会づくり」の環境となるコミュニティ施設について、今後どのように展開するのか。

回答 ①町会・自治会こそが「地域社会づくり」の核と考え、「町会長・自治会長の顔の見えるパンフレット」の作成・配布等支援を行ってきた。今年度はさらにタワーマンション居住者の町会・自治会活動参加への働きかけ等を進める。②高齢者相



多世代が安心して暮らせる地域社会づくり

子どもの命を守る対策の強化を

新宿区議会 八明党 代表 中村 しんいち



中村 しんいち

質問 通学途中などに児童や生徒が巻き込まれる事故や事件が後を絶たない。①区では、待機児童解消に向け園庭のない保育施設が増加し、その多くが施設外の散歩を日課とする。一連の事故等を教訓に、散歩ルート等の危険箇所へ早急な安全対策を実施すべき。②小学校の登下校時は児童擁護員等の協力で児童の安全確保に取り組んでいるが、小学校外児童クラブへの通所時は地域住民の見守りが手薄になる。犯罪等から子どもを



児童クラブを含む通学路の再点検を

互の交流拠点である地域交流館や、社会貢献活動等の拠点としてシニア活動館を設置してきた。さらに、「地域支え合い活動」の拠点である「薬王寺地域ささえあい館」を平成30年2月に開設し、活動を区内全域に広げる。

「新宿グッズ」の製作

質問 多くの区民が新宿に愛着を持ち、新宿の名を発信したいと考えている。新宿は外国人観光客の人気宿泊地であり、観光客が気軽に購入できる新宿グッズの製作、販売の検討状況は。

回答 新宿観光振興協会では、新宿の街並みをデザインしたボックスのコカ・コーラを販売している。さらに、オリジナルグッズについて検討を進めていく。

新宿区議会 八明党 代表 中村 しんいち

守るため、特に低学年の児童の安全確保策として、児童クラブへの区間の危険箇所や児童擁護員等の配置が必要。また、小学校外児童クラブを含む通学路の再点検と対策強化に取り組むべき。

回答 ①園周辺の危険箇所等を調査し、また、保護者の意見を集約した。この結果を全庁及び警察等関係機関と情報共有し、安全対策協議を進める。②児童擁護員等の配置は、現状の取組みを踏まえ研究する。学校から児童クラブの区間は、児童に集団で来所を促し、不審者情報を入力した時は職員が迎えに行くなど対応している。今後も教育委員会との連携や保護者の協力

駐車場の附置義務台数の緩和を

質問 分譲マンションの駐車場は、住民の高齢化や自動車保有に対する意識変化が進み、機械式駐車場の保守点検等による維持管理費用の負担が課題となっている。①都は区市町村に対し、東京都駐車場条例の運用について、分譲マンションの利用実態に応じた駐車施設の維持管理が可能となるよう、附置義務駐車台数を、条例で定める基準台数未満に緩和する認定基準等について通知したが、区の考えは。②新宿区もマンション住民が住み続けられるよう、駐車場附置義務台数の緩和を進め、周知徹底を図るべき。

回答 ①既存の分譲マンションの駐車施設に関する環境変化に対応することは必要と考える。②都の緩和認定基準を参考に附置義務駐車台数の緩和制度や周知方法などを検討する。

タブレットPCを活用した 自学自習の体制整備を

質問 現代社会では、一斉一律の授業ではなく、子ども達の多様性を前提にタブレットPCを活用した自学自習体制の整備が不可欠。個々の能力に適した学びで思考力を高めるため、AIが分析したテスト結果に応じた復習教材を繰り返し出すといった、タブレットPCを活用した個別最適化学習において、児童の理解度や学習意欲向上を教員が実感している。この結果から自学自習に個別最適化学習は有効な手段である。今後、児童・生徒がタブレットPC等を活用した自学自習体制の整備を進めるべき。

回答 自学自習に個々の学習状況に応じた学習教材やツールとしては有効な手段である。今後は、利用場所の確保や利用方法を学校の状態等を踏まえ検討する。

国民健康保険料の負担軽減を

日本共産党新宿区議会議員団 代表 近藤 なつ子



近藤 なつ子

質問 重い国民健康保険料の負担が生活を圧迫している。国は3,400億円の公費投入等を行ってきたが、全国知事会等からは財政

基盤拡充を求める要望が出されている。この状況下、国は各自治体が行ってきた一般会計から国保会計への繰入れ解消を求めている。①公費投入では足りず1兆円の公費負担増が必要という認識はあるか。②子どもの均

等割を含めて保険料が計算される。子どもの均等割5200円が高いとの認識は。③一般会計からの繰入れを継続すべき。④都へ継続的な財政措置を求めるべき。

答弁 ①国の責任は大きく、更なる支援が必要と考える。財政支援拡充を強く要望している。②適切な額との認識。一方、多子世帯への支援等を特別区長会から国や都へ要望している。③継続する考えはない。④特別区長会を通じて更なる財政支援を求めており今後も要望していく。

子どもが犠牲となる交通事故をなくすために

質問 学校・PTAの要望に応じ、学童擁護員を増やすべき。また、国にその財政支援等の要請を。

答弁 小学校の通学路は定期的な安全点検をしており、必要に応じて配置の見直し等を行って



田中 ゆきえ

高齢者が住み続けられる住宅政策を

立憲民主党・無所属クラブ

代表質問

質問 新宿区の65歳以上の人口割合は約2割で、そのうち一人暮らしは約4割です。今後一人暮らしの高齢者の増加が予想されるため、高齢者にとって住まいの確保は切実な問題です。

①区営住宅の応募は毎年30〜70倍の高い倍率のため、増設すべきです。②居住支援協議会の設置検討と進捗状況はどうなりましたか。③民間賃貸住宅家賃助成制度の助成は毎年4〜5倍の倍率のため、制度見直しと高齢



高齢者が住み続けられる住宅の確保

答弁 ①既存の住宅ストックを修繕・改善し有効活用するため、増設は考えていません。②居住支援協議会の立ち上げを検討しており、福祉や不動産の関係団

いく。国・都に対し子どもの安全・安心にかかる事業への支援を要望している。

高齢者の聞こえへの支援

質問 補聴器利用者の聞こえを助ける磁気ループを、高齢者がよく利用する地域交流館、区の窓口等に配置するなどして普及に取り組みべきでは。

答弁 現在、携帯用磁気ループを要望に応じ貸し出ししており、今後も活用と周知を図っていく。



高齢者の聞こえの支援のために磁気ループの普及を

体と調整中です。③居住支援協議会で住宅支援策を構築するため、制度見直しや高齢者向けの枠は現時点で考えていません。

がんの早期発見のために
新たな取組みを

質問 がんの早期発見には自治体のがん検診の取組みにかかっています。新宿区のがん検診年間受診率は10%台で、目標の50%に対しほど遠い状況です。①受診率を上げるためどのような取組みをしていますか。②肺がん検診に、X線検査に代わる

低線量CT検査を取り入れるべきです。③胃がん検診に、血液検査によるリスク検査を取り入れるべきです。④子宮頸がん検診に、細胞診とウイルス感染検査を併用すべきです。

答弁 ①今年度は新たに未受診者に対し、電話による再勧奨を実施予定です。②国の指針である胸部X線を推進しているため、考えていません。③現時点では、効果が明らかでないことから、導入は考えていません。④国の動向を注意深く把握し、現時点では考えていません。

区の観光施策

新宿未来の会

代表質問



のづ けん

質問 歌舞伎町は外国人観光客で深夜まで盛り上がる一大スポットに変貌している。新宿は、「夜の街」としての魅力を最大限に発信すべきである。世界の観光都市で広がる、夜の街をプロデュースする「ナイト・メイヤー」のコンセプトの必要性について区長の見解は。



「夜の街・新宿」の魅力を発信しよう

答弁 新たなコンテンツを研究・発掘し、国際観光都市・新宿の更なる魅力の向上をはかる。

公契約条例の制定で
労働者の適正な労働条件の確保を

社民党新宿区議会議員団

代表質問



かわの たつ男

質問 長年求めてきた公契約条例が提案され、うれしく思う。

制定にあたり①労働者等の定義は。②労働報酬下限額をどのように決定するのか。③本条例違反等の疑いがある場合の労働者等による申し出を受ける区の窓

口設置は。④条例の周知方法は。

答弁 ①元請の従事者だけでなく、下請等の受注関係従事者や自ら建設事業を営む「一人親方」も含む。②国の公共工事設計労務単価等をベースとし、区労働報酬等審議会の答申を受けて決める。③契約管財課を区の窓口とする予定。④ポスター掲示、説明会等により広く周知する。

災害や事件・事故等、不測の事態へ対策を

スタートアップ新宿

代表質問

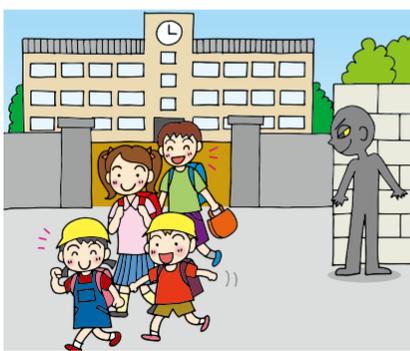


伊藤 陽平

質問 学校危機管理マニュアル等のとおりに対応できるとは限

らない。学校で状況付与型の危機管理演習を実施し、即応力を強化することが必要では。

答弁 教職員が実践的な態度や能力を養うために演習は有効だと考える。今後、学校で行う訓練の参考となるよう、効果的な実施方法などについて検討する。



不測の事態に備え即応力の強化を

選挙結果の公開を
PDFからオープンデータへ

質問 選挙結果をオープンデータ化することは可能か。

答弁 指針や利用規約などに照らし、公開可能か検討する。

パートナーシップ証明制度

ちいさき声をすくいあげる会

代表質問



よだ かれん

質問 性的少数者の人権を大切にする社会の実現には、人々の理解や共感、制度等が必要。新宿のすべての子どもに、大人の社会でいろいろな家族のカタチが認められること、少数者も人として大切にされるといふ手本



家族のカタチはイロイロ



労働者等の適正な労働条件を確保

を国に先んじて示すべく、パートナーシップ証明制度を整備すべき。

答弁 同性パートナーシップは、婚姻制度のあり方を国で結論づけることが必要。異性間の

パートナーは、婚姻に準じた関係が認められる場合、既に様々な制度で婚姻と同様に扱われており、制度の導入は考えていない。国への働きかけも行っていない。

新宿区のテレビ・ワンセグ機器のNHK受信契約について

新宿区民を守る会 代表 藤岡

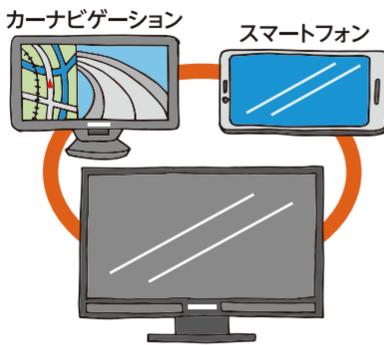


松田 みき

質問 ワンセグ機能付き携帯電話やカーナビについて、NHKとの受信契約が必要という裁判結果が出ています。①区で管理・保有するテレビ等の総数と受信契約の状況は。②区が保有するテレビ等の受信料は税金で賄われているのか。

いが、今後適切に手続きを進める。②区が保有するすべてのテレビの受信料は、特別区税をはじめとする一般財源で支出している。

答弁 ①区は受信料免除該当の15台を含め、301台のテレビを管理・保有している。ワンセグ機能付き携帯電話161台とカーナビ12台は、受信契約を結んでいな



ワンセグ機器のNHK受信契約は？

一般質問



池田 だいすけ 自民

新大久保駅周辺地区の混雑緩和

質問 新大久保駅周辺では、ゴールデンウィーク期間中に、あまりの混雑のためか110番通報が頻発した。夏休み期間を控え、

混雑緩和に向けた対策予定は。

答弁 現在都、新宿警察署及び区からなる「歩行環境向上検討会」で対策を協議中である。また、区の関係部署が連携し交通整理、注意喚起、マナー周知看板設置など効果的な取り組みの早急な実施に向け検討している。



公明 時光じゅん子

住み続けられる豊かな街づくり

質問 区は、安全で快適な道づくりのため地域で古くから使用される名称などを道路通称名として設定しているが、現地の表

示がない道路が多い。道路が狭いなど物理的に困難なことはあるが、道路通称名を表示可能な所があれば追加して設置すべき。**答弁** 通称名板の追加設置については、交通の支障にならない場所へ設置できるかも含めて検討する。



共産 高月まな

性別等による差別の解消

質問 性別及び多様な性自認、性的指向への差別解消は今日的な人権課題。男女共同参画推進条例を改正し、①パートナーシッ

プ制度を規定すべき。②区立住宅の使用資格要件を拡大し、同性カップルも対象とすべき。**答弁** ①条例が禁止する性別による差別的取扱いは性的指向等に起因することも含んでおり改正は考えていない。②現段階で資格要件の拡大の考えはない。



民無ク 小野 裕次郎

保育施設や幼稚園のお散歩ルートの安全確保

質問 ①お散歩ルートの危険箇所チェックなどは、子育て所管に限らず全庁的な取り組みが必要。

②公私や認可の有無に関係なく園外活動マニュアルの共有を。**答弁** ①園周辺の危険箇所等の調査結果を全庁及び関係機関で共有する。②マニュアルは個々の状況に応じ作成することが望ましいため共有は考えていない。認可外は課題を整理し研究する。



新宿会 えのき秀隆

子どもの教育を取り巻く環境

質問 日進月歩で技術革新が進み、特に多機能型携帯端末の普及は子どもたちの世界でも当たり前となり、様々なメリットを

もたらす半面、トラブルなど負の面を生み出している。中でも室内での行動が中心となり運動能力低下に拍車をかけている。スポーツギネス新宿の成果は。**答弁** 日常的に体を動かす環境が整い、個々の体力向上などの成果につながると考えている。



自民 永原たかやす

江戸川橋駅へのエスカレーター設置

質問 江戸川橋駅は文京区に所在するが、区境にあり新宿区民も多く利用する。深い地点にホー

ムがあり、エスカレーターの設置要望が多いが、検討状況は。**答弁** 文京区はバリアフリー基本構想に基づき、エスカレーターを設置について検討を進めている。新宿区としても区民要望を文京区へ伝えるとともに、設置実現に向け文京区と連携する。



公明 野もとあきとし

空家・空室の対策推進

質問 ①区は空家等対策計画のもと損傷や老朽化が著しい空家などの改善を推進。取組状況と区民への情報提供についての考

えは。②分譲マンションの所有者不明・不在の認識と取組みは。**答弁** ①所有者に安全化指導を行い、除去や応急処置、継続指導を実施。計画の進捗を区ホームページに掲載。②管理不全につながる認識。都と連携を図り実態把握や対応を検討する。



共産 藤原たけき

高校生までの医療費無料の実現

質問 都が行った「子供の生活実態調査」を見ると高校生の医療受診抑制は医療費助成がないためと考えられる。区の財政力

を生かして医療費助成を高校生まで拡大し無料化を進めるべき。**答弁** 区では所得制限付きだがひとり親家庭等への医療費助成を原則高校生までとしている。子育ての経済的負担軽減策は国や都との役割分担等を考慮し推進しており無料化の考えはない。



新宿会 鈴木ひろみ

子どもたちの東京2020大会直接観戦の拡大

質問 オリンピック・パラリンピック教育の集大成として小・中学校、5歳以上の幼稚園児な

どを対象に観戦プログラムを実施する。この経験は「心のレガシー」となるため、対象とならない保育園や子ども園などへ拡大すべきと思うが、区の対応は。**答弁** 対象拡大の見込みがないため、開催都市向けチケットを活用し、観戦の機会を確保する。



自民 渡辺みちたか

異常気象による豪雨への対策

質問 河川の氾濫に対し、現在1時間あたり最大75ミリの雨に対応しているが、近年異常気象により1時間に80ミリ以上の猛

烈な雨が増加傾向にある。こうした豪雨への対応状況は。**答弁** 都は、中野区、杉並区にて神田川等の豪雨対策工事を実施中であり、下流域である当区の被害軽減に寄与する。区として早期実現を要請するとともに、引き続き豪雨対策を推進する。



平成30年度

政務活動費の各会派収支報告

[平成30年4月～平成31年3月分]

単位(円)

会派名	会派人数	収入	支出									支出合計
			調査研究費	研修費	広報費	広聴費	要請・陳情活動費	会議費	資料費	人件費	事務費	
自由民主党・無所属クラブ	10人	18,000,000	951,491	11,000	9,919,306	415,360	0	0	833,805	4,050,000	2,924,767	19,105,729
新宿区議会公明党	9人	16,200,000	3,586	58,016	6,756,535	13,635	0	4,795	970,378	0	1,714,754	9,521,699
日本共産党新宿区議会議員団	8人	14,400,000	3,850	51,068	7,965,771	2,237,767	0	0	443,723	81,500	3,562,444	14,346,123
立憲民主党・無所属クラブ	4人	7,200,000	327,931	85,000	4,964,919	12,759	8,990	4,600	15,128	1,540,000	240,215	7,199,542
新宿区民の会	3人	5,400,000	96,147	857,650	4,976,688	0	0	0	10,258	0	33,239	5,973,982
社民党新宿区議会議員団	1人	1,800,000	52,500	64,620	834,505	60,000	0	0	50,727	0	724,247	1,786,599
スタートアップ新宿	1人	1,800,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
新宿の明るい未来を創る会	1人	1,800,000	0	0	666,597	0	0	0	0	550,000	550,000	1,766,597
合計		66,600,000	1,435,505	1,127,354	36,084,321	2,739,521	8,990	9,395	2,324,019	6,221,500	9,749,666	59,700,271

○収入…区が会派に対して交付した金額。月額15万円に会派の人数を乗じた金額です。

○年度末に生じた残額(収入-支出合計)は、区へ返還されます。なお、支出合計が収入を上回った場合でも、政務活動費は追加交付されません。

政務活動費とは

地方自治法に基づき「新宿区政務活動費の交付に関する条例」を制定し、議員(会派)の調査研究その他の活動に必要な経費の一部として、区が会派に交付しています。

政務活動費は、次の用途に用いることはできません。

- 1 政党活動、後援会活動、選挙運動、あるいは個人の利益のために要する経費としての支出
- 2 日当(1日あたりの決まった手当て)としての支出
- 3 寄付金、賛助会費等、公職選挙法に抵触するものへの支出
- 4 交際費に要する経費への支出(結婚式の祝い金、香料、見舞金等)

政務活動費 支出項目の説明	調査研究費	研修費	広報費	広聴費
	会派が行う新宿区の事務及び地方行財政に関する調査研究及び調査委託に要する経費 【調査委託費、調査報告書等作成費、交通費、宿泊費等】	会派が行う研修会、講演会等に要する経費及び他の団体が開催する研修会、講演会等への参加に要する経費 【会場費、機材借り上げ費、講師謝金、出席者負担金・会費、交通費、宿泊費等】	会派が行う活動及び区政に関する政策等の広報活動に要する経費 【広報紙・報告書等印刷費、送料、交通費等】	会派が行う区民からの区政及び会派の活動に対する要望及び意見の聴取並びに区民相談等の活動に要する経費 【資料印刷費、会議費、茶菓子代、文書通信費、交通費等】
	会議費	資料費	人件費	事務費
	会派が行う各種会議に要する経費及び他の団体が開催する意見交換会等各種会議への会派としての参加に要する経費 【会場費、会場設営費、講師謝金、資料印刷費、出席者負担金・会費、交通費、宿泊費等】	会派が行う活動に必要な資料の作成及び図書、資料等の購入に要する経費 【印刷・製本費、原稿料、書籍購入費、新聞雑誌購読料等】	会派が行う活動を補助する職員の雇用に要する経費 【給料、手当、社会保険料、賃金等】	会派が行う活動に係る事務遂行に要する経費 【事務用品・備品購入費、リース料、通信費、事務所費等】

平成30年度

議長交際費支出状況

[平成30年4月～平成31年3月分]

単位(円)

支出先	会費		見舞い		弔慰		接遇		合計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
町会	6	58,000	0	0	3	15,000	0	0	9	73,000
地域団体	2	11,000	0	0	0	0	0	0	2	11,000
商店会	2	20,000	0	0	0	0	0	0	2	20,000
各種関係団体	59	520,500	0	0	0	0	0	0	59	520,500
その他	0	0	0	0	3	30,000	0	0	3	30,000
合計	69	609,500	0	0	6	45,000	0	0	75	654,500

○議長交際費とは

円滑な議会運営を図るため、議長が議会を代表して各種行事や接遇・儀礼など対外的な活動をするために支出する経費です。

○毎月の執行額について

月ごとの集計額を翌月に区議会ホームページで公表しています。平成28年4月分以降をご覧ください。

委員会の動き

5月から新たな委員で各委員会をスタートしました。○理事

新宿区公契約条例などの議案を審査

総務区民委員会



委員長			副委員長		
下村 治	生 自民	○	川村 のりあき	共 産	○
藤原 たけき	共 産	○	北島 としあき	公 明	○
豊島 あつし	公 明	○	渡辺 みちたか	自 民	○
○三雲 崇正	民無ク	○	吉住 はるお	自 民	○
伊藤 陽平	スタ新	○	えのき 秀隆	新宿会	○

●今定例会では、議案5件と陳情1件を審査し、7件の報告を受け、質疑を行いました。

●区長提出議案は、「新宿区公契約条例」、「新宿区特別区税条例等の一部を改正する条例」など5件について、全員賛成で可決しました。

●陳情審査では、「刃野古新基地建設の即時中止と、普天間基地の沖縄県外・国外移転について、国民的議論により、民主主義及び憲法に基づき公正に解決すべきとする意見書の採択を求める陳情」を審査未了としました。



●報告案件では、「しんじゆく若者会議」の開催及び「しんじゆく若者意識調査」の実施について、「平成30年度職員の見直し状況の公表について」、「新宿区立区民健康村(グリーンヒル八ヶ岳)の改修工事に伴う休館について」など7件の報告を受け、質疑を行いました。

新宿区議会 ホームページもご覧ください

パソコンやスマートフォンなどを使い、区議会のインターネット中継(生中継・録画)、会議録の検索のほか、議会の予定や、議員名簿、請願・陳情、意見書の全文などをご覧いただくことができます。

インターネット中継 (生中継・録画中継)

他都市からの視察 (平成31年1月~6月)

新宿区には、全国の自治体の議会(委員会・会派・議員)が施策調査のため視察に訪れています。

視察日	1月18日
議会名	愛媛県新居浜市議会
調査内容	「漱石山房記念館」
視察日	1月22日
議会名	三重県鈴鹿市議会
調査内容	オープンカフェ
視察日	1月25日
議会名	群馬県議会
調査内容	小・中学校の日本語学習支援、地域の日本語サポート支援
視察日	1月30日
議会名	青森県青森市議会
調査内容	オープンカフェ
視察日	1月30日
議会名	佐賀県佐賀市議会
調査内容	耐震シェルター・ペット設置の助成
視察日	6月27日
議会名	東京都板橋区議会
調査内容	ペット同行避難について

●今定例会では、議案1件を審査し、5件の報告を受け、質疑を行いました。

●区長提出議案は、「令和元年度新宿区一般会計補正予算(第3号)中歳出第5款福祉費と歳出第7款健康費」1件を全員賛成で可決しました。

●報告案件では、「被保護者健康管理支援事業の試行実施について」、「自殺総合対策の推進事業の実施について(相談窓口



委員長			副委員長		
井下田 栄一	公 明	○	池田 だいすけ	自 民	○
時光 じゅん子	公 明	○	田中 ゆきえ	民無ク	○
高月 まな	共 産	○	近藤 なつ子	共 産	○
中村 しんいち	公 明	○	佐原 たけし	自 民	○
松田 みき	新守会	○			

令和元年度 新宿区一般会計補正予算を可決 福祉健康委員会

●今定例会では、「新宿区立安らぎにぎわいひろば条例を廃止する条例」、「新宿区地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例」、「特別区道の路線の廃止及び認定について」など4件の議案を審査し、全員賛成で可決しました。

●陳情審査では、「司法判断に基づき道路法等(建築基準法、新宿区特定公共物管理条例を含む)が



委員長			副委員長		
久保 こうすけ	民無ク	○	木もと ひろゆき	公 明	○
○渡辺 清人	自 民	○	永原 たかやす	自 民	○
志田 雄一郎	民無ク	○	のづ けん	新宿会	○
有馬 としろう	公 明	○	宮坂 俊文	自 民	○
かわの 達男	社 民	○	雨宮 武彦	共 産	○

新宿区立安らぎにぎわいひろば条例を廃止する条例など議案4件と陳情1件を審査 環境建設委員会

●今定例会では、議案2件を審査し、2件の報告を受け、質疑を行いました。

●区長提出議案は、「新宿区放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例」及び、「小・中学校のブロック塀等安全対策にかかる擁壁等改修工事などの「令和元年度新宿区一般会計補正予算(第3号)」の審査を行い、全員賛成で可決しました。

●報告案件では、「賃貸物件を活用した私立認可保育所の開設について」、「第四次新宿区子ども読書活動推進計画(平成28年度~平成31年度)数値目標の進捗と目標値の更新について」の2件の報告を受け、質疑を行いました。

●これからも子どもたちが安全にそして健やかに育つ環境を整えていくとともに、男女共同参画や図書館行政についても調査を続けてまいります。



委員長			副委員長		
おぐら 利彦	自 民	○	沢田 あゆみ	共 産	○
三沢 ひで子	公 明	○	小野 裕次郎	民無ク	○
大門 さちえ	自 民	○	よだ かれん	ちい声	○
○野もと あきとし	公 明	○	桑原 ようへい	自 民	○
○鈴木 ひろみ	新宿会	○			

小・中学校のブロック塀等安全対策の補正予算等を可決 文教子ども家庭委員会

皆様から託された
請願・陳情
の審議結果

請願・陳情の内容は、区議会ホームページをご覧ください。議会事務局までご連絡ください。〔 〕は審査を行った委員会名

不採択 1件

□「司法判断に基づき道路法等(建築基準法、新宿区特定公共物管理条例を含む)が適法、適正、適時に執行されていることを確認、是正する」よう求める陳情
〔環境建設委員会〕

審議未了 1件

□「辺野古新基地建設の即時中止と、普天間基地の沖縄県外・国外移転について、国民的議論により、民主主義及び憲法に基づき公正に解決するべきとする意見書の採択を求める陳情
〔総務区民委員会〕

『新宿区議会だより』
点字版・音声版の
お知らせ

「新宿区議会だより」は、点字版・音声版(カセットテープ版・CD版・DAISY版)を作成し、ご希望の方にお届けしています。新たにご希望の方は議会事務局までご連絡ください。
※DAISY版の再生には、専用の再生機やソフトウェアが必要です。

『新宿区議会だより』を
ご自宅にお届けします。

「新宿区議会だより」は、新聞折り込みでお届けしているほか、主な区の施設、区内の駅・スーパーなどでも配布しています。新聞を購読していない方で希望する方には、「広報新宿」(月3回発行)とともにご自宅のポストに委託業者がお届けします。ご希望の方は議会事務局までご連絡ください。

令和元年第2回定例会の記事を中心にまとめた議会だよりをお届けします。
本紙についてのご意見、ご要望がございましたら、議会事務局までお寄せください。

あとがき

編集委員
吉住はるお
北島としあき
渡辺清人
三沢ひで子
川村のりあき
田中ゆきえ
えのき秀隆

● 議会運営委員会は、「本会議などの議会の円滑な運営を行うこと」、「議会の規則や委員会の条例を改めたり、新たに決めたりすること」、「議長からの諮問事項について、調査すること」を行うために設置された委員会です。
● 年4回開会される区議会定例会では、「会期や審議日程の決定」、「代表・一般質問の質問者の順番や時間の調整」、「議案や

● 今定例会では、「令和元年度新宿区一般会計補正予算(第3号)」、「新宿区災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例」の議案2件を審査し、全員賛成で可決しました。
● 報告案件では、「新宿区事業継続計画(地震編)の改定について」、「警戒レベルを用いた避難勧告等の伝達について」、「東京

● 今定例会では、調査事件3件を議題としました。「令和元年度行政評価の実施について」、「平成30年度都区財政調整再調整について」は、一括して説明を受け、それぞれ質疑を行いました。
● 「自治・議会・行財政改革等特別委員会における前期(18期)からの申し送り事項については、5つの申し送りがありましたが、今回は議会のICT

● 今定例会では、議案1件を審査し、6件の報告を受け、質疑を行いました。
● 区長提出議案は、文化観光産業費の「夏目漱石記念施設整備基金積立金」に関する「令和元年度新宿区一般会計補正予算(第3号)」を審査し、質疑を行いました。
● 報告案件では、「令和元年度第1回新宿区東京2020

● 今定例会では、議案1件について、「新宿区地域文化財の認定について」、「新宿区プレミアム付商品券事業の実施について」など6件の報告を受け、質疑を行いました。
● 今後も、区の文化観光や産業のさらなる発展と、オリンピック・パラリンピックに向けた各方面の取組みに対し、議論を進めてまいります。

● 今定例会では、「令和元年度新宿区一般会計補正予算(第3号)」、「新宿区「国や東京都など」に対し、区民の皆様のご意見を要望を提出する意見書の調整」などを行ってまいりました。
● 今後も、区民の皆様のために、身近でわかりやすく透明性の高い新宿区議会をめざして、議会運営を進めてまいります。

● 今定例会では、「令和元年度新宿区一般会計補正予算(第3号)」、「新宿区「国や東京都など」に対し、区民の皆様のご意見を要望を提出する意見書の調整」などを行ってまいりました。
● 今後も、区民の皆様のために、身近でわかりやすく透明性の高い新宿区議会をめざして、議会運営を進めてまいります。



- | | | | |
|------------|------------|-------------|-----------|
| 委員長 | 桑原ようへい 自民 | 副委員長 | 雨宮武彦 共産 |
| 木もとひろゆき 公明 | 三沢ひで子 公明 | ○井下田栄一 公明 | 三小野門田 自民 |
| ○渡辺清人 自民 | ○久保こうすけ 自民 | ○のづけ 新宿会 | 大池田 自民 |
| | | | 沢田 あゆみ 共産 |

区民へ開かれた
透明性の高い区議会をめざして
議会運営委員会



- | | | | |
|------------|----------|-------------|------------|
| 委員長 | 三雲崇正 自民 | 副委員長 | 三沢ひで子 公明 |
| 井下田栄一 公明 | 藤原たけき 共産 | ○大門さちえ 自民 | 久保こうすけ 自民 |
| ○佐原たけし 自民 | ○のづけ 新宿会 | | 松田みき 新守会 |
| ○おぐら利彦 自民 | | | ○雨宮としろう 共産 |

自然災害等の対応を含む新宿区の安全
安心を支えるための特別委員会を設置
防災等安全対策特別委員会



- | | | | |
|------------|-----------|-------------|-------------|
| 委員長 | 近藤なつ子 共産 | 副委員長 | 渡辺清人 自民 |
| ○時光じゅん子 公明 | ○豊島あつき 公明 | | ○小野裕次郎 自民 |
| 川村のりあき 共産 | 池田だいすけ 自民 | | 野みちたか 自民 |
| 伊藤陽平 新社 | かわの達男 民 | | ○渡辺もともあき 自民 |
| | | | ○桑原ようへい 自民 |
| | | | ○えのき秀隆 新宿会 |

前期からの課題、議会のICT化にむけた
文書共有システムの導入を確認
自治・議会・行財政改革等特別委員会



- | | | | |
|------------|-----------|-------------|------------|
| 委員長 | 鈴木ひろみ 新宿会 | 副委員長 | 宮坂俊文 自民 |
| 木もとひろゆき 公明 | 高月まな 共産 | | 田中ゆきえ 自民 |
| ○志原たかや 自民 | ○沢田雄一郎 共産 | | ○田北よしあき 公明 |
| | | | ○中村しんいち 自民 |
| | | | ○下村治生 自民 |

オリンピック・パラリンピック、
文化観光振興等の委員会を引き続き設置
オリンピック・パラリンピック文化観光等特別委員会